

<△取扱上の注意>

- 調理中や直後は本体、取っ手が熱くなっています。ヤケドの危険がありますので、特にお子様の手に触れないように注意してください。
- 鍋はコンロの中央部に乗せて安定させて使用してください。
- 炎が底面からはみ出さないように使用してください。取っ手が焦げて危険です。異臭も発生します。又、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないように向きを調整してください。
- 取っ手がゆるんだ状態で使用しないでください。脱落してヤケドの危険があります。ネジを締め直してから使用してください。
- 取っ手のガタツキや破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用する事は危険ですのでやめてください。
- 空炊きをしないでください。空炊きは火災や本体の変形、取っ手の破損やヤケドの原因になります。万一、空炊きをした場合に水等をかけて急冷しないでください。
- 縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないように使用してください。ガスの火が消えたり、調理器の故障の原因になります。
- 熱伝導のよいアルミニウムを用いています。火力は中火以下で使用してください。
- 調理後は内容物を保存しないでください。腐食発生の原因になりますので他の容器に移してください。
- 多量の酢、重曹等の酸性又はアルカリ性のものご使用は避けてください。アルミニウムに腐食、黒変化、穴アキが生じる事があります。
- 天ぷら、揚げ物料理には使用しないでください。油温が200度以上に達すると火災の危険があります。
- 高い所から落とす等、急激な衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。
- ストーブの上では危険ですので使用しないでください。
- オーブンでは使用しないでください。取っ手破損の原因になります。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジの故障や火災の原因になる事があります。
- 水のつぎ足しを繰り返し行わないでください。黒変化(内面が黒くなる)の原因になります。
- 取っ手下部に、水抜き穴を開けています。洗った後に取っ手内部に水が溜まっている事がありますので、十分に水抜きをしてから使用してください。穴がふさがっていたら先の尖ったもので穴を開けてから使用してください。
- 食器洗浄機には使用しないでください。又、つけ置き洗いは絶対にしないでください。取っ手部分から水が入り、取っ手内部のネジ・根元部分の腐食や再加熱の際に熱くなりヤケドの原因になります。

材料の種類／本 体：アルミニウム合金
はり底：ステンレス鋼
(クロム16%) } (底の厚さ)
寸 法／20 cm
満水容量／2.3 L